

## 7月13日：大型株がまちまちの動きとなりベトナム株は下落

月曜日の上昇を継続できず。大型株の中でもまちまちの動きとなったことで指数は下落した。

ホーチミン取引所のVN指数は0.29%安の868.72ポイントで取引を終えた。

同指数は2.78%高で取引を終えた。

出来高は2億4600万株で売買代金にして4.3兆ドンであった。

230銘柄の値下がりに対して149銘柄が上昇した。

VN30指数は0.35%安の806.17ポイントで取引を終えた。

ベトナム株は午前中にはわずかに上昇していた。銀行、証券の大型株が指数を押し上げていた。

しかし、午後に入ってから売り圧力が高まった。バオベトホールディングス

(BVH)、ホアファットグループ (HPG)、マッサングループ (MSN)、ビンググループ (VIC)、ビナミルク (VNM)、サイゴンビール (SAB)、VPバンク (VPB)、ビンコムリテール (VRE)、フーニユアンジュエリー (PNJ)、モバイルワールドインベストメント (MWG)、ビンホームズ (VHM) などが大きく売られた。

その他、FPTコーポレーション (FPT)、ペトロベトナムガス (GAS)、ベティンバンク (CTG)、ベトコムバンク (VCB)、ペトロリメックス (PLX) などが上昇したが相場を支えることはできなかった。

Thanh Cong証券によると、VN指数は今後も上昇が期待できるが875-885ポイントの抵抗線で売りが強くなるだろうとのことだった。

同社は株への投資比率を30-50%に留めることを勧め、第2四半期決算が期待の持てる株式だけに投資するように勧めた。

セクターごとでは、17セクターが下落、卸売り、小売り、保険、不動産、証券、銀行、ゴム、飲食料品、水産加工、建設資材、運輸などであった。

外国人投資家は 643 億ドンの売り越し。ハノイ取引所でも 4000 万ドンの売り越しであった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 115.65 ポイントで取引を終えた。

出来高は 3380 万株で売買代金にして 3705 億ドンであった。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。